



# Mac用キーボード 取扱説明書

SKB-BTMAC2BK/W



## 対応機種

Bluetoothワイヤレステクノロジー搭載のMac

## 対応OS

Mac OS X (10.4~10.5)

最初に ご確認 ください。	セッ ト内 容	●Bluetoothキーボード …………… 1台
		●取扱説明書(本書) …………… 1部
		●単四電池 …………… 2本

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。  
また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

2009.4

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライバのダウンロード
- よくある質問(Q&A)
- 各種対応表

など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点がございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。



## サンワサプライ株式会社

2009.4現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990  
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジャマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078  
 金沢 / TEL.076-222-8384

09/04/TMD&J

## はじめに

このたびは、Bluetooth対応Mac用キーボードをお買いあげいただき誠にありがとうございます。  
本製品は、Bluetooth Ver.2.0に準拠したキーボードです。  
本製品は、Bluetooth内蔵のMac(Mac Pro、MacBookシリーズ、Mac mini、iMac等)でお使いいただけます。  
※本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。  
●本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。  
●本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。  
●本書の内容については予告なしに変更することがございます。  
●本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものとは異なることがあります。

## △ 取り扱い上のご注意

- 航空機内でのご使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるためご使用にならないでください。
- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいが出たりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- 雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。
  - ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
  - ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
  - ▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
  - ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
  - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
  - ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
  - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
  - ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品や他の機器のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。
  - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
  - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
  - ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
  - ▲塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

## 本製品を使用する際の注意

本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。  
Bluetoothは2.4GHz無線機器や無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

## 快適な使用方法

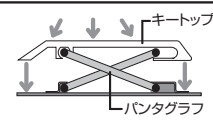
- 手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。
- 手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
- 肩に力を入れたり、肩をすくめたりせず、余分な力を入れない。
- 15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。
- 腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。
- 画面を見るときは、心持ち視線が下がるように椅子の高さを調節してください。
- 窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。

## 特長

- Bluetooth Ver.2.0に準拠したMac用キーボードです。
- 高品質バタグラフ式キースイッチを採用しています。ノートパソコンの多くで採用されているバタグラフ式キースイッチを採用。快適なキー入力が可能です。

### バタグラフキーボードの構造

- キーボードのキートップをバタグラフ形状のアームで固定しているため、タイピングがキー中央からはずれてもキートップは垂直に押され、快適な入力感が得られます。
- 薄型でも深いキーストロークが得られます。



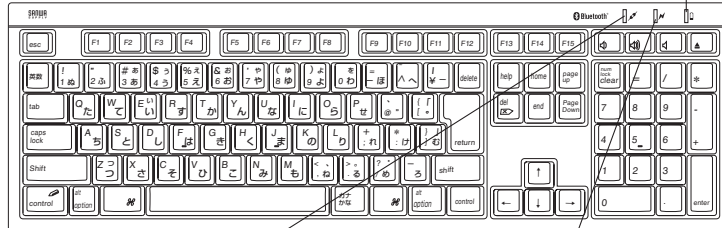
- 「ボリューム」「イジェクト」キーサポート  
スピーカーのボリュームの「UP」「DOWN」・「ミュート(消音)」・CD/DVDの「イジェクト」キーをサポート
- ① ボリュームダウンキー
- ② ボリュームアップキー
- ③ ミュート「消音」キー
- ④ CD/DVDのイジェクトキー

## 特長(続き)

### 「バッテリー残量」LED

バッテリー残量が低下するとLEDが点灯します。  
(バッテリーが完全放電している場合、LEDは点灯しません)

〈本体表面〉



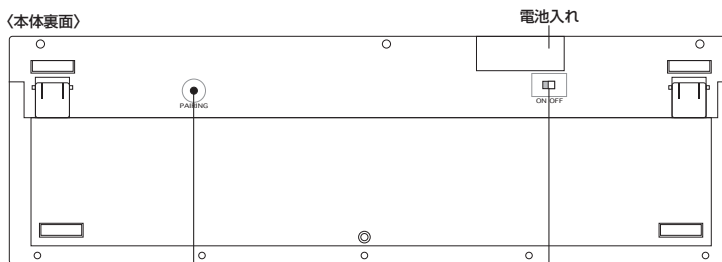
### 「ペアリング」LED

キーボード裏面のPAIRINGボタンを押すとLEDが点滅します。キーボードを登録する機器とペアリングモードにするとキーボードを発見することができます。

### 「再接続」LED

本製品のスリープモードを解除し、キーボードを登録した機器と再接続を行う時、LEDが点滅します。LEDの点滅が止まると、ふたたびキーボードが使用できるようになります。

〈本体裏面〉



### 「ペアリング」LED

キーボード裏面のPAIRINGボタンを押すとLEDが点滅します。キーボードを登録する機器とペアリングモードにするとキーボードを発見することができます。

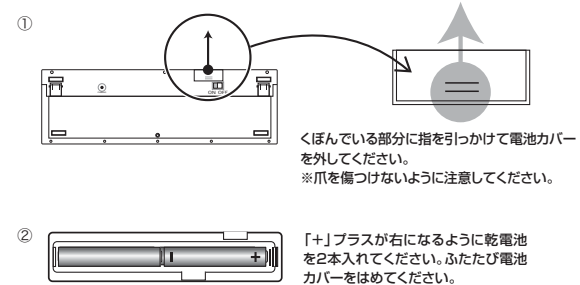
ON/OFFスイッチ



- ※使用環境により使用範囲が短くなる場合があります。
- ※スチール製の机の上では正しく動作しないことがあります。
- ※Mac純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

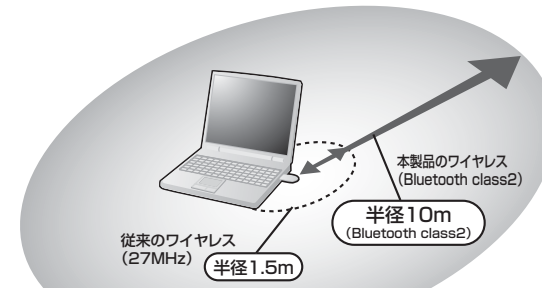
## 電池の取り付け方法

キーボード裏面の電池カバーをはずし、付属の単四乾電池を2本入れてください。



## 受信距離

Bluetooth dongle・Bluetooth機器とキーボード受信距離は最大約10mです。  
(障害物のない、直線距離の環境において)



※ただし、金属製の机など電波障害のおこりやすい環境でのご使用の場合、受信距離が短くなる場合があります。

## Macとキーボードの接続(ペアリング)方法

Bluetoothワイヤレステクノロジー搭載のMacと本製品の設定方法を説明致します。

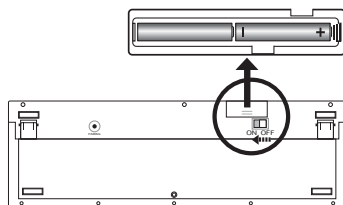
- ①Macを起動し、画面の右上に表示されている「\*」のアイコンをクリックし、メニュー画面を表示させ、「Bluetoothデバイスを設定…」をクリックしてください。



- ②「Bluetooth設定アシスタント」が表示されます。「続ける」をクリックしてください。



- ③デバイスの種類を選択します。キーボードに付属の単四電池を2本入れ、電源スイッチを「ON」にします。キーボード裏面にある「PAIRING」ボタンを押し、キーボード左端のLEDが点滅している事を確認し、「キーボード」にチェックを入れ、「続ける」をクリックしてください。



一番左が点滅します



- ④Mac上でBluetoothキーボードが認識されると、画面上に「SKB-BTMAC2」と表示されます。「SKB-BTMAC2」が選択されていることを確認し、「続ける」をクリックしてください。



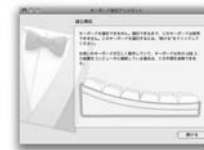
- ⑤画面に表示された数字を、本製品を使用して入力し、最後に「return(enter)」を押してください。(画面に表示されるパスキーは毎回変化されます。)



**注意** ※画面に表示された数字を入力しても画面上には何も表示されません。ご注意ください。

## Macとキーボードの接続(ペアリング)方法(続き)

- ⑥パスキーが正しく認識されると、「キーボード設定アシスタント」の画面が表示されます。「続ける」をクリックしてください。



- ⑦キーボードの配列を識別します。本製品左側にあるshiftキーのすぐ右にある「F12」のキーを押してください。



- ⑧次に本製品右側にあるshiftキーのすぐ左にある「F12」のキーを押してください。



- ⑨「JIS(日本語)」にチェックが入っている事を確認し、「完了」をクリックしてください。



- ⑩以上でキーボードの認識が終了しました。

## Mac OSショートカット一覧

●Mac OSにはキーボードを使用した便利なショートカット機能があります。

キー操作	動作
command + option + space	日本語入力機能を切り替え
command + C	コピー
command + V	貼付け
command + X	切り取る
command + S	保存
command + O	フォルダやファイルを開く
command + N	フォルダやファイルを新規作成
command + W	ウィンドウを閉じる
command + option + W	すべてのウィンドウを閉じる
command + P	印刷
command + A	すべてを選択する
command + I	ファイルの情報を見る
command + DELETE	フォルダやファイルを削除

※ここに載っているショートカット機能はごく一部です。

## Q&A

Q.キーボードに印刷された文字と別の文字が入力される。

A.キーボードの配列が正しく設定されていない可能性があります。以下の設定方法により、配列を変更することができます。

①「システム環境設定」をクリックします。



②「キーボードとマウス」をクリックします。



③キーボードの設定画面を表示し、「キーボードの種類を変更…」をクリックします。



④「キーボードの設定アシスタント」が起動します。画面の指示に従い、設定を行ってください。詳細は6ページの⑥以降をご覧ください。



Q.キーボードを押してから画面に文字が表示されるまでに時間がかかる。

A.キーボードの無入力状態が2時間以上続くと、スリープモードに入ります。キーボード上のいずれかのキーを押すことにより、スリープ状態から復帰します。

